

エアコン、車、携帯電話、カメラ、建設用重機…

# 金属部品の加工は お任せください！

安藤製作所

安藤製作所（横浜市港北区綱島東、安藤将広代表取締役、045・542・6402）は、昭和58年に、将広社長の父昌恭氏が勤務していた親戚の金型製作工場から独立したのち創業、法人を立ち上げたのが始まりである。

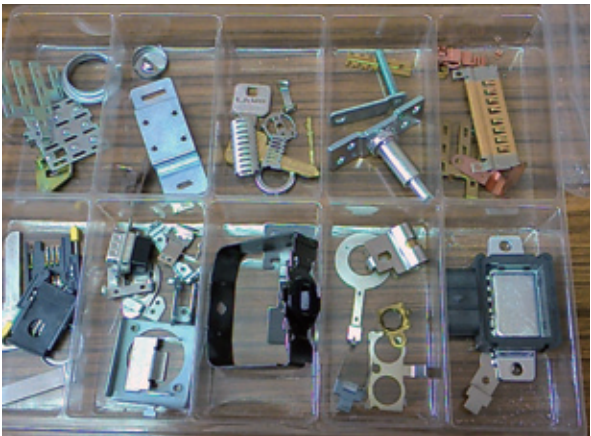
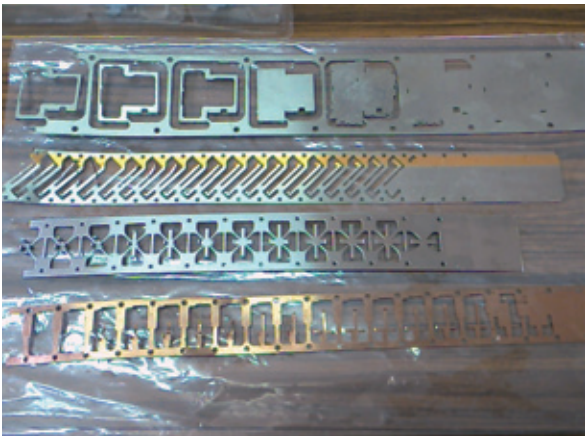
設立以来、当初の金型製作に加

えて試作品など小ロットの製品加工にも事業を拡大し、現在では金属部品製作全般を手がけている。取扱う製品は、エアコンの端子、車などのパネ部品、携帯電話部品、カメラのダイヤル部金具、建設用重機のモニター部液晶カバー、鍵のシリンドー部品、シールドケー

スなど、時代の変化に合わせて幅広く展開している。製品の多様化に伴って加工する素材も多岐にわたり、銅、アルミ、真鍮、鉄、ステンレス、ベリリウムなどを扱っている。製作は設計から仕上げまで自社で手がける。加工にあたっては切削、曲げなどを製品ごとに単発加工、順送加工に分けて行っている。

「現在の取扱い種類数に到達するまで、当社営業担当の活動だけではなく、お取引先からの紹介により扱いが増えた事例もあります。製品の設計から仕上げまで一貫して自社で手がけていることによる品質の高さを評価していただいている賜物だと自負しております。これから、既存の取引先はもちろんのこと、新規顧客とも積極的に関係を築き、お客様のご依頼に添えてまいります」と安藤社長は取引先との関係性を強調する。

金属部品加工についてならどんなことでも、お気軽に弊社へご相談ください。



工場には多種多様な製品の部品が並ぶ。同社が多岐にわたる取引先のご依頼に応え、技術を磨いてきた証でもある